



宗像漁協大島支所開発の特産品が 災害備蓄用の宗像産非常食にリニューアル!

宗像漁業協同組合大島支所は大島産わかめと宗像産の米を使用し、3年間保存できるハンドライス商品「茎わかめめし」を10月からリニューアルし、販売します。2年前に販売を開始した際は保存期間2年の商品でしたが、今回のリニューアルにより、非常食として活用することになりました。

近年全国各地で災害が発生しており、災害発生時には配給される食事や調理器具が限られているため、食事の栄養バランスが偏り、避難者の健康維持が課題となっています。

そのような中、「災害時でも避難者に地元の特産品を使用した美味しく、栄養を摂ることができる食事をしてほしい」という思いから、市、民間企業と協力し、3年前からリニューアルに着手。殺菌処理し、アルミ袋で密閉することで味を落とすことなく、常温での長期保存を可能にしました。使用されている茎わかめには食物繊維、ビタミン、カリウム、ヨウ素、ミネラル等が多く含まれ、災害時に不足しがちな栄養分を補うこともでき、子どもから高齢者までが食べることができる逸品です。

この商品を市内の避難所に設置している防災備蓄倉庫へ合計1,000個配備します。これにより災害時は配備済みのアルファ米やパンに加え、水や電気が不要で、栄養バランスの取れた非常食を提供することが可能となります。また、9月14日(土)に市内で実施される総合防災訓練では、訓練参加者へ配布し、地元食材を用いた非常食商品の周知をしながら災害対策を図ります。

【茎わかめめし 概要】

品名：茎わかめめし

価格：380円(税込み)

販売店：道の駅むなかた、宗像漁協大島直売所「さよしま」

※今後、道の駅オンラインショップ予定

内容量：125g

主な原材料：大島産茎わかめ、宗像産米

賞味期限：製造日より3年



【問い合わせ先】

宗像市 水産振興課 担当：松成、松本 TEL:0940-36-0031